# プロ化世代 扉開いた

## 大一番 高め合った同級生躍動

### 先制の久保、決勝弾の原川

サッカー

五輪最終予選・男子

【ドーハ共同】サッカー男子のリオデジャネイロ五輪最終予選を兼ねたU―23（23歳以下）アジア選手権第12日は26日、ドーハで準決勝が実施され、決勝に進んだ日本と韓国の五輪出場が決まった。両国は30日にアジア一を懸けて対戦する。

息詰まる一戦で、ゴールを挙げたのは少年時代から互いを知る久保と原川だった。Jリーグが開幕し、「ドーハの悲劇」があった1993年生まれ。両選手はJリーグのクラブの下部組織で育っており、生まれながらにプロがある年代のチームを象徴する活躍でもあった。

イラク戦の終了間際、決勝ゴールを決めた原川（7）と喜ぶ浅野（16）ら日本イレブン（共同）

日本―イラク 前半、先制ゴールを決め喜ぶ久保（共同）

山口県出身の2人は、中学時代は鴻南中の同級生。高校進学と同時に京都ユース入りし、専用練習場に加えて栄養面でのサポートもある整った環境の中で技を磨いた。

久保が「ポジションは違うが、切磋琢磨（せっさたくま）してきた」と言うように、ともに高め合って日の丸を背負うまでになった。

19歳でスイスに渡った久保は前半26分に左クロスを合わせ、点取り屋らしい一発でチームに自信を与えた。今季、J1川崎に新天地を求めた原川の決勝点は1―1の後半ロスタイムという土壇場。ペナルティーエリア外から劇的な決勝点を左足で突き刺した。

途中交代で退いていた久保は「誰が決めてくれると思っていたが、まさか力（原川）とは思ってなかった」と自分の得点以上に喜び、原川は「もっと刺激し合いながら、上の舞台に立ちたい」と一層の飛躍を期した。（共同）

リオへの道

（2面「人」に遠藤航主将）

出場権は今大会の上位3チームに与えられる。日本はイラクを2―1で破って6大会連続10度目の五輪出場。1―1の後半ロスタイム、原川（川崎）のミドルシュートで劇的な決勝点を挙げた。韓国はカタールを3―1で下して8大会連続の五輪を決めた。29日の3位決定戦でカタールとイラクが最後の枠を争う。

◇

【ドーハ共同】サッカー男子のリオデジャネイロ五輪アジア最終予選を兼ねたU―23（23歳以下）アジア選手権に出場している日本代表は27日、6大会連続10度目の五輪出場を決めた準決勝から一夜明け、韓国と対戦する決勝（30日）に向けて休養に充てた。

▽準決勝
韓国 3（3―1）1 カタール
日本 0（0―0）0 イラク

## クラブから要請 南野が代表離脱

### 決勝は出場せず

【ドーハ共同】日本サッカー協会は27日、ドーハで行われている男子のリオデジャネイロ五輪最終予選に出場しているU―23（23歳以下）日本代表のMF南野拓実（ザルツブルク）が、30日の韓国との決勝を前にチームを離れると発表した。

霜田正浩強化担当技術委員長によると、五輪出場権を獲得した26日のイラクとの準決勝後、所属クラブから早期にチームに戻るように要請があったという。

南野はドーハで取材に応じ「決勝を前に離れるのは寂しいが、クラブの事情もある。みんなに託していい報告を待ちたい」と語った。

サッカー男子五輪アジア最終予選

［準々決勝以降］

カタール（A組1位） 2―1（延長） 北朝鮮（B組2位）
韓国（C組1位） 1―0 ヨルダン（D組2位）
日本（B組1位） 3―0（延長） イラン（A組2位）
アラブ首長国連邦（D組1位） 3―1（延長） イラク（C組2位）

準決勝
カタール 3―1 韓国
イラク 2―1（延長） 日本

3位決定戦
イラク 29日 23:45

決勝
30日 23:45

※3位までがリオデジャネイロ五輪出場。日時は日本時間

① 五輪出場を決める試合で、ゴールを決めた二人の選手は、どんな関係がありますか？

氏名（　　）

② この記事を読んだ感想を書きましょう。

NIEワークシート／小学校高学年～高校／道徳、総合、朝NIE

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。